

利用案内

開館時間	9:00～17:00 4月から9月は18:00まで ※有料ゾーンへの入場は9:30から閉館の30分前まで
休館日	月曜日 祝休日の場合は翌平日 メンテナンス休館 12/23(月)～12/30(月) 年末年始 12/31(火)・1/1(水)

観覧料金	有料ゾーン（テーマ展示室、発掘ひろば、特別展示室）に入場される場合は観覧料が必要です。
------	---

特別展開催期間 4/20(土)～6/23(日)・10/5(土)～12/1(日)

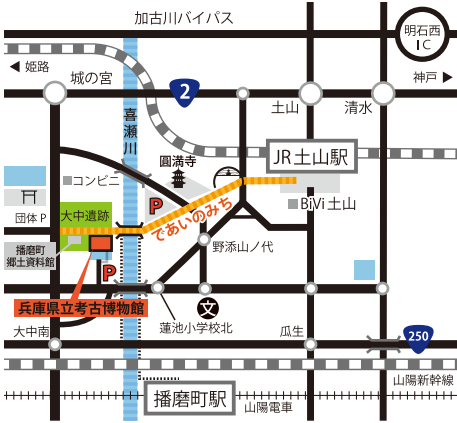
大人	大学生	高校生以下無料
500 (400) 円	400 (300) 円	

それ以外の期間

大人	大学生	高校生以下無料
200 (150) 円	150 (100) 円	

※()は20名以上の団体料金
※障害者手帳提示で本人は75%減免、介助者1名まで無料
※70歳以上の方は大人料金の半額
団体でのご利用または大型バスでこ来館の場合は、あらかじめご連絡ください。
TEL 079-437-5564（学習支援課）

アクセス | 電車 | ・JR 土山駅南出口から「であいのみち」を徒歩15分
・山陽電車播磨町駅から喜瀬川に沿って徒歩25分
| 車 | ・第2神明・加古川バイパス明石西 IC から約3km
※博物館に駐車場はありません。できるだけ公共交通機関をご利用ください。周辺には播磨町大中遺跡公園駐車場（64台/有料）と播磨町野添であい公園駐車場（50台/有料）があります。





Hyogo Prefectural Museum of Archaeology
兵庫県立考古博物館
〒675-0142 加古郡播磨町大中 1-1-1
TEL. 079-437-5589 FAX. 079-437-5599
【HP】<http://www.hyogo-koukohaku.jp/>【blog】<http://koukohaku.blogspot.jp/>



【HP】



【blog】

30教②2-050A4

イベント等の内容・日程については都合により変更する場合があります。

兵庫県立考古博物館 加西分館
古代鏡展示館
Hyogo Prefectural Museum of Ancient Bronze Mirrors
展覧会のお知らせ

春季企画展
「発掘された銅鏡 兵庫に伝わった鏡と文化」
3月15日(金)～9月10日(火)

日本における鏡の歴史は、弥生時代に始まります。当時、中国からもたらされた銅鏡は権力の象徴として用いられました。兵庫県内の遺跡からも中国鏡やその影響を受けて制作された銅鏡が数多く発見されています。本展では、県内出土の銅鏡と当館が所蔵する古代中国鏡を比較展示し、古代の日本と中国の人々の鏡に対する想いを図像の変遷などからたどります。



赤烏七年対置式神獸鏡
（安倉高塚古墳・宝塚市）

秋季企画展
「龍 翔ける！」
9月13日(金)～3月10日(火)

龍は人間が作り出した架空の生き物です。その姿は蛇のように長い体に四脚と角やひげをもち、自在に天空を翔けて雨や雷を起こすとされています。その姿や名は時代とともに変化します。自然の恩恵をもたらし、東の方位の守り神や皇帝の象徴となりますが、時として災いを起こす存在でもあり、尊貴で聖なる靈獣として畏怖されてきました。今回の展示では、千石コレクションの銅鏡や祭礼の器に描かれた飛翔する龍の勇姿を追います。



雲龍紋八花鏡
【唐代 径 27.5 cm】

企画展期間中に講演会や解説会などの関連行事を行います。また、鏡について楽しく学ぶ講座も開催しています。詳しくは古代鏡展示館ホームページをご覧ください。

技巧の粋を尽くした
奥深い古代中国鏡の世界へ

- 所在地 〒679-0106 兵庫県加西市豊倉町飯森1282-1（兵庫県立フラワーセンター内）
- 観覧時間 午前9時～午後5時まで（入館は午後4時30分まで）
※フラワーセンター入園は午後4時まで、退園は午後5時まで
- 休館日 水曜日（ただし、4/10、4/17、5/1、10/16、10/30、11/13は開館）
メンテナンス休館（12/18～12/27）
年末年始（12/28～1/1）
※この他、天候等により臨時休館する場合があります
- 観覧料 100円 / 高校生以下無料
別途フラワーセンター入園料（一般500円など）が必要です。
- アクセス 詳しくは古代鏡展示館ホームページをご覧ください。

- | 車 | 中国自動車道「加西 IC」から南へ3km
- | 電車 | 北条鉄道「北条町」駅下車
（北条町駅からタクシーまたはバスを利用。約15分）
- | バス | 姫路駅（北口）から北条行きに乗車、
「アスティアかさい」で下車（約60分）、
タクシーまたはバスを利用。
※土日祝は姫路駅からフラワーセンター行きのバス運行。



無料駐車場あり（バス30台・乗用車331台）
電車、バスの本数は限られています。
必ずご自身で時刻表等をご確認の上、お越しください。

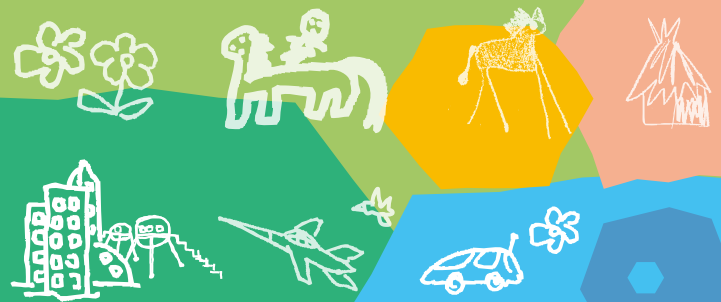
※春季・秋季は繁忙期となります。ご注意ください。

問い合わせ 兵庫県立考古博物館 加西分館 古代鏡展示館
TEL 0790-47-2212 FAX 0790-47-2213
【HP】<http://www.hyogo-koukohaku.jp/kodaikyou/>

兵庫県立考古博物館

イベントガイド

2019.4.1 - 2020.3.31



Past & Future



展覧会
 Exhibition Schedule

特別展

縄文土器とその世界―兵庫の1万年―

4月20日（土）～6月23日（日）

約1万5千年前、初めて土器が作られてから縄文時代の人々は1年以上にわたって縄文土器を作り続けてきました。その造形は地域や時期によって大きく異なることから、年代の決め手になるとともに縄文人の精神世界を色濃く反映しています。

今回の展示では縄文文化を代表する火焔型土器や重要文化財の注口土器、特殊な眼鏡を掛けたような遮光器土偶などと、県内の遺跡から厳選した約250点の縄文土器や土偶などにより、縄文の世界を感じていただきます。

縄文土器（佃遺跡）

一支国博物館連携企画展

壱岐の古代文化―海をめぐる生業と交流―

7月20日（土）～9月1日（日）

古くから大陸との海上交通の要衝・交流の拠点として重要な役割を果たしてきた壱岐島（長崎県）の古代文化を紹介するとともに、兵庫県内から出土した考古資料も加えて、海を基盤に生活を営んだ人々の生業と交流について展示します。

8/17土

壱岐の貝殻を使ったワークショップ

壱岐島の砂浜で拾った貝殻を使った小物を作ります。

時間 11:00～16:00 定員 100名 料金 無料

イベント

予約・問合せ TEL 079-437-5562（学芸課）

5/3 金祝

ゴールデンウィークイベント「体感！縄文時代」
 縄文土器・バズルや本物の「火焔型土器」にさわって、縄文時代を体感しよう。

時間 13:00～15:00
 料金 無料

6/1 土

遺跡ウォーク「縄文遺跡と日本遺産を巡る―福本遺跡から銀の馬車道まで―」

時間 10:00～15:30
 定員 20名
 料金 200円
 要予約 4/2火～

8/12 月祝

古代の家を作ってあそぼう
 当日受付 13:00～

時間 13:30～15:00
 定員 20組
 料金 無料
 対象 小学生以下（保護者同伴）

4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木
1	2	3	4	5	6		1	2	3	4	5
7	8	9	10	11	12	13	5	6	7	8	9
14	15	16	17	18	19	20	12	13	14	15	16
21	22	23	24	25	26	27	19	20	21	22	23
28	29	30					26	27	28	29	30

毎日できる古代体験

・10:00～12:00（受付は11:30まで）
 ・13:00～15:30（受付は15:00まで）

有料メニュー

（材料代）

まが玉づくり…製作時間：約1時間

ミニミニ石包丁づくり…製作時間：約1時間

無料メニュー

メインホール展示

イチオシの館蔵資料や最新の出土品を速報展示！年6回予定

特別展

埴輪の世界―埴輪から古墳を読みとく―

10月5日（土）～12月1日（日）

埴輪とは、古墳の埴丘に並べられた器台や壺、家、器財、人物、動物などを模した土製品です。その多彩な姿は古墳時代の人々の考え方や生活の様子を現在に伝えています。但馬地域最大の前方後円墳である池田古墳の近年の発掘調査では、水鳥形埴輪をはじめ家形埴輪や船形埴輪などの具体的な配置状況が明らかになり、それぞれの役割を推測できるようになりました。

本展では、池田古墳での発掘成果を中心に、県内外の埴輪を展示し埴輪の変遷やその実態について考えます。

水鳥形埴輪（池田古墳）

企画展

ひょうごの遺跡 2020―調査研究速報―

1月18日（土）～3月15日（日）

兵庫県が実施した発掘調査と出土品整理から、最新の調査成果を一堂に公開する展覧会。今回は平成30年度に刊行した発掘調査報告書に掲載した遺跡と平成31年度に発掘調査を実施した遺跡から選りすぐりの資料を展示します。

3/8日

発掘調査速報会

13:30～16:00（12:50より整理券配布）

（公財）兵庫県まちづくり技術センターの調査担当者が最新の発掘成果を速報当館講堂 定員120名 [無料]

7/27土

考古博 DE 夏まつり

楽しい古代体験がいっぱい！

時間 12:30～15:30

【一部観覧券要】

11/2土

大中遺跡まつり

普段とはちがう、特別な古代体験が楽しめます！

【播磨町と共催】

1/2木

考古博 DE お正月

新春のあそびを用意しています。

時間 13:00～15:30

【一部観覧券要】

講演会

当日受付
 13:30～15:00（12:50開場）
 当館講堂[無料]
 ※混雑時は開場時間を早める場合があります。定員120名

4/20土	縄文文化の世界同時代史	泉 拓良（京大学名誉教授 奈良大学名誉教授 弘前大学人文社会科学部客員研究員）
5/11土	雪国の火焔土器文化	佐藤雅一（新潟県津南町教育委員会学芸員）
5/18土	いま明らかになる兵庫の縄文	深井明比古（当館社会教育推進専門員）
5/25土	土器棺墓―生と死を媒介する縄文土器―	岡田憲一（奈良県立橿原考古学研究所指導研究員）
6/8土	ひょうご5カ国の縄文を歩いたころ	石野博信（当館名誉館長）
7/20土	壱岐の弥生時代	松見裕二（壱岐市教育委員会文化財課学芸員）
8/3土	邪馬台国時代の壱岐とヤマト	石野博信（当館名誉館長）
8/10土	壱岐の古墳時代	田中聡一（壱岐市教育委員会文化財課学芸員）
10/19土	但馬の王墓、池田古墳出土品を読み解く	横須賀倫達（文化庁文化財調査官）
11/16土	埴輪の源流―古代中国と日本―	和田晴吾（当館館長）
9/7土	飛鳥時代の播磨の食器	新田宏子（当館学芸員）
9/14土	酒づくり今むかし―赤米酒を造ってみて―	高瀬一嘉（当館館長補佐）
12/7土	考古学からみた人形ながし	藤田 淳（当館学芸課長）
1/11土	アルタイ山中のクルガン（墳墓）	和田晴吾（当館館長）
2/1土	古墳と中世墓	藤原怜史（（公財）兵庫県まちづくり技術センター）
2/15土	古墳時代の玉かざり	鐵 英記（当館学芸員）
2/29土	本をつくる仕事、こぼれ話	菱田淳子（（公財）兵庫県まちづくり技術センター副課長）
3/7土	竪穴住居跡が語るひょうごの歴史	山下史朗（兵庫県教育委員会文化財課長）

10/13日

「関西・考古学の日2019」記念講演会

当館講堂[無料]

要予約

詳しくは（公財）兵庫県まちづくり技術センターまでお問合せください
 TEL 079-437-5561（月～金）

4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木
1	2	3	4	5	6	7	1	2	3	4	5
8	9	10	11	12	13	14	3	4	5	6	7
15	16	17	18	19	20	21	10	11	12	13	14
22	23	24	25	26	27	28	19	20	21	22	23
29	30	31	26	27	28	29	24	25	26	27	28

土器あわせぬりえ・バズル

※時間には余裕をもってご来館下さい。 ※天候等により体験いただけない場合もあります。 ※団体は要事前相談。

組みひもづくり…製作時間：約15分（対象：6歳以上）

古代の火おこし…所要時間：約15分

体験講座

要予約
 往復はがき▶抽選
 申し込みは下記参照

① 6/15土	“ハンベルマン”引っ張ると踊る土偶をつくろう！ 締切 5/4
② 6/16日	縄文土器文様のペン立てをつくろう！ 締切 5/5
③ 6/22土	“縄文の仮面”土面をつくろう！ 締切 5/11
④ 7/21日	はじめての土器づくり 締切 6/9
⑤ 7/28日	キラリ！ガラスまが玉づくり 締切 6/16
⑥ 8/4日	漢委奴国王の印づくり 締切 6/23
⑦ 8/7*	バックヤード見学ツアー こどもスペシャルツアー 締切 6/26
⑧ 8/18日	古代の技に学ぶかごづくり〜クラフトテープ〜 締切 7/7
⑨ 8/25日	まが玉のネックレスづくり 締切 7/14
⑩ 9/1日	キラキラ ミサンガづくり 締切 7/21
⑪ 10/6日	水鳥形埴輪づくり 締切 8/25
⑫ 11/17日	古代の技に学ぶかごづくり〜天然のつる〜 締切 10/6
⑬ 11/24日	組み方いろいろ組紐づくりの基本を学ぶ 締切 10/13
⑭ 12/1日	天然石（蛇紋岩）のまが玉づくり 締切 10/20
⑮ 12/15日	古代の織りかたでボシェットづくり 締切 11/3
⑯ 1/19日	チャレンジ！銅鏡づくり 締切 11/8
⑰ 2/2日	古代のガラスアクセサリーづくり 締切 12/22

体験講座

申し込み方法

8週間前から受付▶6週間前に抽選▶結果送付

往復はがきに以下の内容を記入し、当館までお送りください。

■ 講座開催日・講座名
 ■ 氏名・年齢（全員分・4名まで）
 ■ 住所（代表者）
 ■ 電話番号（当日連絡のつく番号）

お問合せはこちら

<div> <div>バックヤード見学ツアー</div> <div> 普段は入れない博物館の舞台裏を案内します [要観覧券] </div> </div> <div> 7/31・8/21・8/28 時間 ①13:30～14:20、②14:30～15:20（受付13:00～） 定員 各回15名 </div>	<div> <div>学芸員によるミニ講座</div> <div> 常設展示の一つを詳しく紹介します [要観覧券] </div> </div> <div> 4/7・4/14・6/30・7/7・7/14・9/8・9/15・9/22・9/29 時間 13:30～14:00 </div>
--	---

ときどき・ドキドキ体験

テーマ展示室にて 14:30～15:30
 石棺に入ろう…毎週土曜日 古代船に乗ろう…毎週日曜日
 [要観覧券]

当日受付